

1 動機 （経緯）	<p>管内の農業は農業従事者の高齢化，担い手不足等により農業の継承が難しく，農地の遊休化や耕作放棄田がますます増加し，環境破壊にもつながることが憂慮される状況となっています。よって管内では営農組合の設立が進みつつありますが，まだこのような営農組織のない地域が多く存在しています。</p> <p>J A兵庫南では地域農業の維持発展と農家の支援を第一の使命として取り組んでおり，地域の担い手や営農組合との連携を強化するとともに，後継者不在の地域においてはJ Aが後継者を育成することはもちろん，J A自らが地域の担い手と同様に意欲ある農家の一員となる必要があると考えます。地域の担い手や営農組合と競合するのではなく，あくまでその補完的な位置づけとします。</p> <p>今後法人の事業が継続的發展を遂げるためには，単なる農業奉仕組織ではなく，より効率的な経営を目指すことにより，継続して地域農業の発展と環境保全に貢献するものとします。したがって，作業料金についても地域の状況を勘案しながら適正価格を設定して応分の負担を利用者に求めるものとします。また，既存の営農組合の後継者や新規就農の育成にも積極的に取り組むものとします。</p>
2 概要	<p>実習概要 （農業後継者育成事業・かがわ育農塾）</p> <p>期間 1年間</p> <p>課程 農業に関する基礎的知識の習得，実習圃場，実習施設，作業受託田畑等での実践的な生産・栽培技術及び農業経営技術の習得を行う。 農業機械の運転実習・農地の保全管理技術・各種作物の栽培管理技術 圃場，栽培施設の管理運営技術・その他農業経営に関する技術・知識の習得 なお，所定の研修を修了した者には，修了証書を授与する。</p> <p>資格取得等 農業経営に必要な大型トラクター（大型特殊農耕車限定）及びけん引免許等の取得をめざす。</p> <p>実習生の募集</p> <p>募集人員 5名程度</p> <p>応募資格 満18歳以上の男女で，現在，農業に従事し，又は農業に対する強い熱意を持ち，加古川市での農業従事を希望する人，特に将来の営農組合のリーダーを目指す人。また，農業に意欲ある企業からの参加も期待します。</p> <p>実習生の負担 実習生は，受講料，教材等一般配付資料は無料とし，免許取得費，被服，損害保険等の諸経費を負担する。</p> <p>実習奨励金 実習生には，別に定める実習奨励金を支給する。（月額5万円以内）</p> <p>社会保険等 実習生の自己加入が必要である。</p>
3 成果 （効果）	<p>平成20年度からの新規就農者6名において，就農支援資金5件，農業近代化資金1件の貸付申込みがあり，J Aとの取引も増加しています。</p> <p>また新規就農者の年齢ですが，20歳代が4名，30歳代が2名という構成で，若年層が積極的に農業に取り組み，地域の担い手として活躍しています。</p>
4 今後の 予定（課題）	<p>平成22年度以降において，新規就農予定者が数名いますが，就農計画認定の手続きはまだしていません。大学で学んでいる者が2名，先進農家で研修中の者が1名，家業手伝いで将来，農業を目指している者が1名となっています。</p>